

## 奈良県柔道連盟会則 内規

- 第 1 条 会則第 4 2 条に定める、大学、高校、道場、職域等の団体加盟金は 4,000 円、中学の団体加盟金は 2,000 円、個人加盟金は 2,000 円とする。
- 第 2 条 会則第 4 2 条に定める本連盟のに登録した者の昇段・昇級、その他の事項に関する納入金は「昇段・昇級受験料及びその他の料金一覧表」による。
- 第 3 条 会則第 6 条⑤の職域は、次のとおりとする。  
警察・自衛隊・刑務所その他の官公庁、実業団、その他の法人。
- 第 4 条 会則第 6 条⑥の個人は、次のとおりとする。  
柔道整復師、その他の個人。
- 第 5 条 会則第 2 5 条 2 項により推薦される理事及び評議員は、奈良県柔道連盟行事に積極的に参加し、かつ品位ともに理事及び評議員にふさわしと理事会が認めた者とする。  
上記の推薦条件として、次の事項を満たしていること。  
1 奈良県柔道連盟の行事への参加回数が多く、かつ行事運営（役員・審判員・掲示係等）に携わっている者。  
2 過去 5 年間に会則第 1 2 条、奈良県柔道連盟懲戒規定により処分されていない者。
- 第 6 条 会則第 2 5 条 3 項により選任される会長任命の理事は、事務局運営上必要と認められる者とする。
- 第 7 条 会則第 2 5 条 4 項及び会則第 3 3 条 5 項により選任される理事及び評議員の人数は、次のとおりとする。  
1 理事は選任される時点における登録団体数の 20%未満、評議員は選任される時点における登録団体数の 30%未満とする。ただし、登録団体数が 10 未満の場合は、理事は 1 名、評議員は 2 名とする。  
2 会則第 6 条⑥により選任される理事は 2 名以内、評議員は 4 名以内とする。
- 第 8 条 会則第 2 6 条 3 項の補欠役員の選任は、内規第 5 条に準じて補充する。
- 第 9 条 会則第 2 9 条④の料金は、料金一覧表による。
- 第 10 条 会則第 3 6 条 2 項の審議員は、六段以上を原則として、各団体の意見を考慮し、決定する。
- 第 11 条 昇段・昇級試合については別に運用規定を定める。
- 第 12 条 奈良県柔道連盟功労者表彰規定を別に定める。
- 第 13 条 出張旅費補助及び激励金等の支出について別に定める。
- 第 14 条 行事参加及び試合運営に関する申し合わせ事項を別に定める。
- 第 15 条 奈良県柔道連盟行事における役員の服装と出席について別に規定を定める。
- 第 16 条 本内規の改正は、理事会に諮り決定する。
- 第 17 条 会則第 2 0 条⑥の顧問・参与は、奈良県柔道連盟運営上必要と思われる有識者及び永年にわたり奈良県柔道連盟の発展に寄与した者の中より、理事会の議を経て会長がこれを委嘱する。ただし、顧問・参与は、総会・理事会・評議員会での議決権はないものとする。

令和 7 年 4 月 1 日改正施行